

農業委員会委員(中立委員)の推薦及び応募の状況（中間公表）

被推薦者（推薦を受ける者）								推 薦 者				最適化推進 委員への応募・推薦の 別	
氏 名	性 別	年 齢	職 業	経 歴		農業経営の状況		抱負・応募の理由	団体推薦		個人推薦		推薦理由
				年月日	職名、役職名等	営農類型	耕作面積		組織の名称	代表者名	氏 名		
古 荘 凱敬	男	83	自動車学校 用務員	昭和42年3月～昭和43年4月 昭和45年12月～昭和55年5月  平成12年2月～平成25年3月 平成16年4月～平成17年3月	関西大学理事会評議委員 中桐真珠（株）専務取締役 ㈱東商インクワイアリー（企業調査員） 都祁森林組合木工所主任（奈良県木工指導員） 緑の雇用第一期生			農業委員会の活動や存在が、一般の市民には解りづらく感じます。それを「見える化」できれば農業に対する一般的な興味と交流、そして農への参加が加速すると思います。「農の見える化」の推進ができればと思います。行政職員と農業委員が一体となって、現場から実効性のある制度や施策を組み立てる事ができれば財源の縮小と行政としての重要性は高まると思います。その為の実のある情報を提示できればと思います。奈良から新しい農文化を発進したい。 （１）農業新聞の発行（奈良市の農に関する様々な情報）仮称宇賀神（農業の神様） イ、観光イベントを大和高原へとか…食と文化と住民との交流 ロ、イオン針テラス開設に共なう土地と農家と市とのからみとか ハ、子供達の農に関する教育と体験イベント→親子タンポ教室 ニ、遊農・愛農・アート農→東京芸大の分校舎計画を奈良市へ ホ、遊休農地対策→草刈りボランティア・リモートワーカー・蜜蜂と密源畑 （２）農業委員会の見える化→腕章・ヘルメット・名刺・旗その他 （３）若者を農へのいざない→アグロエコロジー（小規模・家族農）・（保全農法他）					
小 松 紗智	女	45	行政書士	平成25年2月15日～現在 平成28年4月8日～現在 令和2年7月20日～現在	行政書士登録（第13280276号） ディア行政書士法人設立（法人代表） 農業委員会中立委員			行政書士としての専門家の立場から遊休農地の解消、農地の利活用につながる活動をしたいと考えています。	奈良県行政書士会	会長 稲本 太一		行政書士は、日頃より多岐にわたる許認可手続きに携わり、農地法に基づく各種申請についても豊富な実務経験を有しております。また、これらの業務を通じて、農地利用や土地活用に関する相談を数多く受け、市民や事業者の身近な相談相手として信頼を得てまいりました。当会としては、連会員が有する専門知識と実務経験は、農業委員会における農地の適正利用・保全に関する審議に大いに資するものと考えております。公正中立な立場で地域の農業振興に寄与できる人材であることから、ここに推薦いたします。	